手紙

安政五年七月頃　坂本乙女あて

坂本龍馬

青空文庫

（表面）
此状もつて行者ニ、せんの大廻の荷のやり所がしれん言ハれんぞよ。
此勇（男）のに物ぢやあきに、状が龍馬から来たけんどまちがつたと御いゝ可被下候。
先便差出し申候しよふ婦（菖蒲）は皆々あり付申候よし、夫々（それぞれ）に物も付（着）申候よし、其荷は赤岡村元作と申候ものゝにて候。此状もちて行くものニて御座候。めしをたいてもらい候者ニて候。誠ニよき者故よろしく御取成可被成下候。大いそぎにて候故、御すいりよふ（推量）〳〵。
此節は〇がなく候故いけなく相成申候。私しかへりは今月の末より来初めにて候得共、御国へかへり候はひまどり可申と奉存候。又、明日は千葉へ、常州より無念流の試合斗（ばか）り
（裏面）
申候。今夜竹刀小手（籠手）のつくらん故、いそがしく御状くは敷事かけ不申候。
かしこ〳〵〳〵
坂本龍

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本手紙写真のキャプションに、（北海道浦臼町　前田寿子氏蔵）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年7月24日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

安政五年七月頃　坂本乙女あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/